

産業廃棄物処理計画書	
令和 7 年 6 月 25 日	
新潟県知事 殿	提出者 住所 新潟県新発田市中央町3-3-3 氏名 新発田市長 二階堂 馨 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 0254-23-7284
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	月岡浄化センター
事業場の所在地	新潟県新発田市月岡848番地
計画期間	令和 7 年 4 月 1 日 から 令和 8 年 3 月 31 日 まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	下水道事業
② 事業の規模	下水道接続人口：1,195人(生活系) 計画人口(定住人口：1,530人 宿泊：2,900人 日帰り：1,200人)
③ 従業員数	5人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	・ 汚泥 生活系汚泥 処理場で中間処理(脱水)→市施設にて再資源化 温泉系汚泥 処理場で中間処理(脱水)→処理業者へ委託(焼却→建設資材) ・ 廃酸 処理業者へ委託(中和処理)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

新発田市長→新発田市副市長→下水道課長→下水道課長補佐→施設管理係長→施設管理担当者→月岡浄化センター

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状		【前年度 ( 6 年度 ) 実績】									
産業廃棄物の種類		汚泥	廃酸								
排出量	4,937.35 t	0.25 t									
産業廃棄物の種類											
排出量											
(これまでに実施した取組)											
汚泥と廃酸の分別											
② 計画		【目標】									
産業廃棄物の種類		汚泥	廃酸								
排出量	5,070.00 t	0.25 t									
産業廃棄物の種類											
排出量											
(今後実施する予定の計画)											
汚泥と廃酸の分別											

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 汚泥と廃酸の分別し、他の廃棄物が混入しないように保管
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 汚泥と廃酸の分別し、他の廃棄物が混入しないように保管

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状		【前年度（6年度）実績】							
産業廃棄物の種類	汚泥	廃酸							
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t							
産業廃棄物の種類									
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量									
(これまでに実施した取組)									
② 計画		【目標】							
産業廃棄物の種類	汚泥	廃酸							
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t							
産業廃棄物の種類									
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量									
(今後実施する予定の計画)									

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状		【前年度（6年度）実績】							
産業廃棄物の種類	汚泥	廃酸							
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t							
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	4,772.95 t								
産業廃棄物の種類									
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量									
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量									
(これまでに実施した取組)									
汚泥は脱水を実施									
② 計画		【目標】							
産業廃棄物の種類	汚泥	廃酸							
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t							
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	4,900.00 t								
産業廃棄物の種類									
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量									
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量									
(今後実施する予定の計画)									
汚泥は脱水を実施									

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	廃酸						
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t						
	産業廃棄物の種類								
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量								
(これまでに実施した取組)									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	汚泥	廃酸						
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t						
	産業廃棄物の種類								
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量								
(今後実施する予定の計画)									

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	廃酸						
	全処理委託量	164.40 t	0.25 t						
	優良認定処理業者への処理委託量	121.90 t							
	再生利用業者への処理委託量	42.50 t	0.25 t						
	認定熱回収業者への処理委託料								
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量								
	産業廃棄物の種類								
	全処理委託量								
	優良認定処理業者への処理委託量								
	再生利用業者への処理委託量								
	認定熱回収業者への処理委託料								
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量								
(これまでに実施した取組)									
再生利用が可能な廃棄物については、再生利用業者への処理を委託する。									

① 計 画	【目標】									
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃酸							
	全処理委託量	170.00 t	0.25 t							
	優良認定処理業者 への処理委託量	130.00 t								
	再生利用業者 への処理委託量	40.00 t	0.25 t							
	認定熱回収業者 への処理委託料									
	認定熱回収業者 以外の熱回収を行う 業者への処理委託量									
	産業廃棄物の種類									
	全処理委託量									
	優良認定処理業者 への処理委託量									
	再生利用業者 への処理委託量									
	認定熱回収業者 への処理委託料									
	認定熱回収業者 以外の熱回収を行う 業者への処理委託量									
	(今後実施する予定の取組)									
	再生利用が可能な廃棄物については、再生利用業者への処理を委託する。									
※事務処理欄										